

コミュニティ・スクールだより

第2回学校運営協議会を開催しました

7月7日（水）に、令和4年度第2回学校運営協議会を開催しました。

今回は、学校運営協議会委員が、十小の児童の代表（6年生10名）から「十小児童が地域の方々と一緒にやりたいこと、地域の方々にお願いしたいこと」について話を聞き、そこで出た意見を基に、学校運営協議会委員による熟議を行いました。

出席者

西公民館長	館林市国際交流協会会長	学校支援ボランティア代表	
六郷地区青少推会長	第十小学校見守り隊代表	主任児童委員	
西公民館活動推進委員会	西幼稚園長	第三中学校長	多々良中学校長
第十小学校PTA顧問	第十小学校長	第十小学校教頭	CSディレクター

児童から出た意見

○地域の方と交流をしたい。昔の遊びを教えてもらったり、自分たちで考えた遊びを一緒にやったりしたい。

○昔の料理を教えてもらって、一緒に作って、食べたい。

○自分たちが気になっている通学路の危険箇所（縁石やブロック塀が壊れている場所、雑草で通りづらい道、空き缶や粗大ゴミが捨ててある場所など）を、地域の方と一緒にみんなできれいにする活動がしたい。

○学校の周りの花壇を整えて、きれいな花をたくさん咲かせたい。ボランティアの方と一緒にやりたい。

○動物の飼育に詳しい人に鳥骨鶏の育て方を教えてもらいたい。

○卒業式で上映できるような映画を作りたい。

○地域の方にインタビューしたことを学校で放送したい。

○縦割り活動がうまくいくように、地域の方の力を借りたい。

○他の小学校や中学校の様子が知りたい。交流したい。



熟議の主な内容

○子どもたちなりにやってみたいことや願っていることがあるが、子どもたちはそれをどうやったら実現できるのかが見つからない。子どもたちを支えてあげられるようにしていきたい。

○子どもたちの希望を何か実現できるようにしてあげれば、自分たちの考えたことが実現できるという実感をもつことができ、さらにできることを考えるようになるのではないかな。

○ボランティアの方々が花を植えてくださった様子子どもたちは見ていて、次は自分たちで他の場所もきれいにしたいというように考えるようになった。できることの足がかりを作るのが私たち地域や保護者の役割だと思う。

○地域で詳しい方がいると、いろいろと教えてもらうことができるので、コミュニティーの場を広げていけるといい。学校から情報を発信するだけでなく、外の情報を集められるようにしたい。情報機器が使えない人たちの力も必要なので、多くの人の意見を集めたり、協力を申し出てもらったりする方法を考えていきたい。

○公民館が、放課後子ども教室で子どもたちに関わっていければと考えている。公民館の定期利用団体にも協力していただいて、できることを考えている。みんなで一緒に活動できる環境作りをしていきたい。

○中学校との連携で、自転車の乗り方の指導を考えている。中学生の自転車の事故が多い。6年生が中学に入学する前に、中学生と一緒に通学路を通り、危険箇所や安全な乗り方を教えてもらう。教えた中学生も安全な乗り方を再確認できる。そのためには中学校区の他の小学校との連携も必要になる。



○子どもたちや委員のみなさんの考えを実現していくためには公民館との連携が必要。学校運営協議会で出た案を地域学校協働本部で実行していく。公民館と学校が連携したり、委員さん個々と学校が連携したりして、子どもたちが言ったことをできるだけ実現させていきたい。

○次の学校運営協議会は、体験活動の場にした。委員の方も体験する。話し合ったことを実行に移していくことに意味がある。